

# FREDERICK WISEMAN RETROSPECTIVE



2019年6月19日(水)～30(日)

## フレデリック・ワイズマン特集 われわれ(アメリカ)の生活様式の博物誌

作品提供/一般社団法人コミュニティシネマセンター  
協力/アテネ・フランセ文化センター、弘前大学図書館医学部分館、山形国際ドキュメンタリー映画祭  
特別協力/ジボラ・フィルム

大学—At Berkeley



©John Ewing

1967年の『チチカット・フォーリーズ』以来、“現代社会の観察者”として独自の映像表現を展開し続けているドキュメンタリー作家フレデリック・ワイズマン。50年以上にわたり、学校、病院、警察、軍隊、裁判所、図書館、議会など、アメリカの様々な施設・組織を撮り続けています。ワイズマン自身が“われわれの生活様式の博物誌”を紹介するドキュメンタリー・シリーズ”という作品群には、悲劇的であると同時に喜劇的、深刻でありながら滑稽でもあり、複雑であると同時に素朴(ナイーブ)、絶望の中にもユーモアが光る、矛盾に満ちた魅力的なアメリカの姿が映し出されています。映像文化ライブラリーでは、今回の全国巡回で日本初公開となる『大学—At Berkeley』や伝説の問題作『チチカット・フォーリーズ』を含む、10作品を一挙上映します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

広島市映像文化ライブラリー

広島市中区基町3-1 TEL082-223-3525 <http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/>

■開館時間:火～土曜日 午前10時～午後8時(日曜日、祝日、8月6日は午後5時まで) ■休館日:月曜日(8月6日と祝日は開館)、祝日の振替日、12月29日～1月4日



# フレデリック・ワイズマン特集

## われわれ(アメリカ)の生活様式の博物誌

### FREDERICK WISEMAN RETROSPECTIVE

#### 2019年6月19日(水)～6月30日(日)

※上映作品の紹介は、作品提供先からの情報を基にしています。  
 ※当日の上映分数は、ここに掲載したものと多少異なる場合があります。  
 ※上映開始30分後からの入場はおこじわりします。

## フレデリック・ワイズマン Frederick Wiseman

1930年生まれ。イェール大学大学院卒業後、弁護士として活動を始める。やがて軍隊に入り、除隊後、弁護士業の傍ら大学で教鞭をとるようになる。63年にジャーシー・クラーク監督作品『クルーワールド』をプロデュースしたことから映画界と関係ができ、67年、初の監督作となるドキュメンタリー『チチカット・フォーリーズ』を発表。マサチューセッツ州で公開禁止処分となるが、その後も社会的な組織の構造を見つめるドキュメンタリーを次々に制作する。71年に現在も拠点とする自己のプロダクション、ジボラ・フィルムを設立。以後、劇映画『セラフィータの日記』(82)『最後の手紙』(02)をはじめ、精力的にドキュメンタリーを作り続けている。2018年『ニューヨーク、ジャクソンハイツへようこそ』が公開され、2019年『ニューヨーク公共図書館 エクス・リプリス』が公開される。最新作はヴェネチア国際映画祭特別招待『Monrovia, Indiana』(2018)。「現存の最も偉大なドキュメンタリー作家」と称される。

### ■6/19(水) ①10:30～②16:00～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## 大学 - At Berkeley

At Berkeley  
 2013年 244分 カラー DCP 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 カリフォルニア大学バークレー校は、1868年に創設された州立カリフォルニア大学の発祥地であり、アメリカで最も古く権威のある総合大学である。世界有数の研究教育機関であり、リベラルな校風でも知られる。教育研究機関としての知的・社会的使命を果たすための授業や研究、学生たちの様々な活動、スポーツイベントやコンサート。また、大学を維持・管理・経営していくための無数の会議や行政との折衝など、大学で行われるあらゆる活動を追っている。



### ■6/20(木) ①14:00～②18:30～

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、小・中・高校生無料

## チチカット・フォーリーズ

Titicut Follies  
 1967年 84分 白黒 Blu-ray 日本語字幕  
 撮影/ジョン・マーシャル  
 マサチューセッツ州ブリッジウォーターにある精神障がい受刑者のための州立刑務所マサチューセッツ矯正院の日常を克明に描いた作品。収容者が、看守やソーシャルワーカー、心理学者たちにどのように取り扱われているかが様々な側面から記録されている。合衆国裁判所で一般上映が禁止された唯一の作品。永年にわたる裁判の末、91年ようやく上映が許可された。



### ■6/21(金) ①14:00～②17:30～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## 福祉

Welfare  
 1975年 167分 白黒 16mm 日本語字幕  
 撮影/ウィリアム・ブレイン  
 ニューヨーク市のウェイヴァリー福祉センターを舞台に福祉行政のありようを描いた作品。住宅問題、失業問題、医療問題、幼児虐待などの児童問題、老人問題など、多様な問題と係わる福祉システムの性質を検証し、福祉活動家の置かれている状況、受益者の問題、福祉の本質などを浮かび上がらせる。



### ■6/22(土) ①10:30～②16:00～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、小・中・高校生無料

## 高校2

High School 2  
 1994年 220分 カラー Blu-ray 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 ニューヨーク、マンハッタン近郊のスパニッシュ・ハーレム地域にある、『ミュージック・オブ・ハート』の舞台ともなった進学校セントラル・パーク・イースト高校。革新的な教育者テボラ・マイヤーの理念に基づくユニークなカリキュラムによる授業、保護者との面談、進路指導、人種、階級、性別についての討論、教師たちのミーティング、性教育、生徒によるユニークな紛争解決の試み等々、高校生活の様々な場面を映し出す。



### ■6/23(日) ①10:30～②14:00～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## セントラル・パーク

Central Park  
 1989年 176分 カラー 16mm 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 ニューヨークのランドマークのひとつセントラル・パーク。人々は、様々なかたちでこの公園を活用している。ジョギング、ボート遊び、スケートなどのスポーツ、散歩、ピクニック、ハレード、コンサートなど音楽や演劇の発表、映画の撮影も行なわれる。市の公園課は、ここを維持し、一般に開放するために様々な問題に対処すべく奮闘する。



### ■6/26(水) ①14:00～②18:30～

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## 基礎訓練

Basic Training  
 1971年 89分 白黒 Blu-ray 日本語字幕  
 撮影/ウィリアム・ブレイン  
 ケンタッキー州フォートノックスの基地で行なわれる新兵を育成するための基礎訓練の様子を描く。行進や格闘、射撃や銃の使い方を学ぶ教練、生活指導、イデオロギー教育やカウンセリング等々を通して、まだ子どもっぽさの抜けない若者が兵士に仕立て上げられていく。ベトナム戦争の最中に撮影された。



### ■6/27(木) ①14:00～②18:00～

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## モデル

Model  
 1980年 129分 白黒 16mm 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 ニューヨーク市でも最高のモデル事務所であるソリ・マネージメント社を舞台に、化粧品やデザイナーズ・ブランドのCMやファッション・ショー、広告などの仕事をする男女のモデルたちを追っている。彼らを取り巻くエージェント、カメラマン、撮影スタッフやデザイナーなどの姿を通してファッション・ビジネス界のありさまが描かれる。



### ■6/28(金) ①10:30～②17:00～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## DV ドメスティック・バイオレンス

Domestic Violence  
 2001年 196分 カラー 16mm 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 フロリダ州タンパにあるDV被害者保護施設「スプリング」は年間1,650人もの成人と子どもを受け入れている。経済的抑圧、精神的・肉体的虐待、性的虐待…。加害者は被害者を傷つけ、支配しようとする。なぜ家族がお互いを傷つけあうのか、被害者は傷つけられてしまうのか。映画に映し出される現実、この問題について我々が抱いているステレオタイプを覆していく。



### ■6/29(土) ①10:30～②16:00～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、小・中・高校生無料

## メイン州ベルファスト

Belfast, Maine  
 1999年 248分 カラー 16mm 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 メイン州にある人口6,500人の典型的なアメリカの町ベルファストに関するドキュメンタリー。現在ではメイン州でもっとも美しい町のひとつであるが、かつては商業的に栄えた町であり、天然資源に恵まれた土地でもある。ワイズマンは「ベルファストの日常生活が経済的圧力によっていかに変化したが、あるいは変化していないかを記録しようと考え、この町の様々な組織とそこの日常生活を検証した」と述べている。



### ■6/30(日) ①10:30～ ※途中、休憩があります。

#### 鑑賞料/大人380円、シニア(65歳以上)180円、高校生180円、小・中学生無料

## 臨死

Near Death  
 1989年 358分 白黒 16mm 日本語字幕  
 撮影/ジョン・デイヴィー  
 ホストンのベス・イスラエル病院特別医療班についての映画。尊厳死、臨死、インフォームド・コンセント、インフォームド・チョイスなど、死と生の境界をめぐる末期医療の問題を臨床現場から掘り起こした6時間に及ぶ超大作。ハーバード大学の付属機関であり、先端の医療技術を誇るこの病院の集中治療棟で行われる生命維持装置を使った診療をめくり、患者と医者が直面する現実にも多角的に迫っている。

